

夏の植物標本教室 in 横倉山 ～5・6年生体験活動～

担当 5・6年生

7月28日に植物標本教室が行われました。第1回目は、牧野富太郎博士が植物採集にいそしんだ横倉山にて植物採集を行いました。牧野植物園からお招きした講師の先生方に、植物標本の作り方を教えて頂きました。



横倉山にて植物採集

横倉山には約1300種の植物が生育しています。「どの植物を採ろうかな?」と、子どもたちは迷いながら、自分の気になる植物を採集していました。地域の方が事前に子どもたちが歩く山道の草刈りをしてくださっていたため、安心して山を歩くことができました。

地域の方に教えて頂きながら

横倉山や越知のことについて詳しい地域の方も一緒に参加していただきました。これまで知らなかったふるさとのことや植物について詳しく教えていただき、横倉山や植物の見方が大きく変わりました。一緒にたくさんの種類の植物を採集し、学校へ戻りました。



標本づくり

午後から学校のオープン教室で標本づくりの準備をしました。まず、採集してきた植物の名前を講師の先生に教えて頂いたり、調べたりしました。また、植物の水分を除くためには約1ヶ月の間、植物を挟んだ新聞紙を毎日交換する必要があるということを知りました。

1ヶ月後 再び・・・

植物採集から約1ヶ月が経った8月23日、標本づくりの仕上げを行いました。メンディングテープを使い、水分が抜けた植物を台紙の上に慎重に貼り付けていきました。台紙の右下に植物の名前や採集した場所と日付などを記入したラベルを貼り、標本の完成です。ふるさと越知の自然をしっかりと感じ、牧野富太郎先生の思いに少し近づくことができた体験活動になりました。

